

令和2年度山田中学校N I E 実践報告書

1 はじめに

「山田中学校全体で新聞に親しむ環境をつくる。」を目標にしてとりくんだ。令和2年度の実践を報告する。

2 実践事例

(1) 生徒会活動

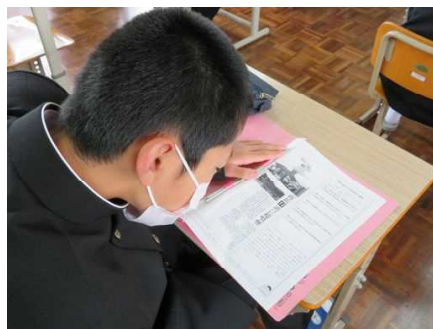
ア 生徒会専門部活動にN I E 係をつくった。N I E 係が新聞コーナーをつくり、新聞の管理と校内掲示を行っている。休み時間に新聞を読んだ人が気軽に感想を書けるように、ふせんを準備している。



イ 週1回の全校朝会でN I E 係が「今週のトピック」として最近の気になるニュースを紹介し、自分の意見を発表している。他の生徒が「続きを読みたい、知りたい」と思うきっかけになっている。



ウ 週1回の向学タイム（15分間の朝学習の時間）で「南日本新聞ワークシート・ヨンドク」に全校生徒でとり組んでいる。科学・政治・郷土など様々なテーマの情報に触れることができている。読解力を身につけるためにも継続していきたい。



(2) 教師の活動

ア 学校長

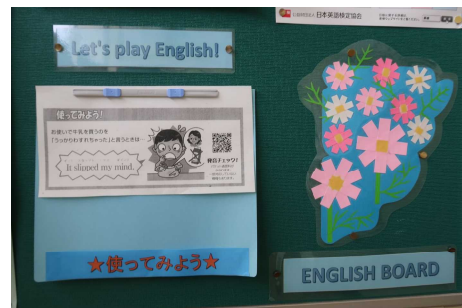
- ・ 全校朝会で時季に応じて新聞記事を利用して講話を行った。新聞記事を補助資料として利用することで生徒の理解が深まった。

(講話の例)

- * コロナ禍での生活について
- * 南日本新聞投書欄「若い目」より、他校の生徒たちの思いについて
- ・ 学校行事の感想等を南日本新聞投書欄「若い目」へ投稿することを推進した。新聞に自分の文章が掲載されることで、生徒たちが自信を持ち、自己肯定感の向上につながっている。

イ 英語

- ・ 南日本新聞「オセモコ」で紹介されている「今週の英語 NEWS」と「使ってみよう！」を廊下掲示した。掲示したフレーズをクラスルームイングリッシュで使うと、「廊下に貼ってあった！」と気付いて内容を理解している生徒もいる。習っている文法事項と記事の英文がつながるようになってほしい。



ウ 数学

- ・ 数学コラムの掲示を行った。3年生の「いろいろな関数」で、このコラムの倍々に増えていく関数を紹介した。ドラえもののバイバインという道具の説明ももしろく書かれていて興味深く読んでいた。

エ 理科

- ・ 2年生の「気象（天気）」の学習で、新聞一面天気欄を生徒人数配布し、天気図の実際について学習した。最近の天気図を扱うことで、実感をもって学ぶことができ、理解しやすかった。

オ 保健体育

- ・ 最近のスポーツニュースを期末テスト問題として出題することで、新聞を読まない生徒も閲覧するようになった。
- ・ 感染症の単元で「新型コロナ感染症」関連記事を利用した。身近な問題としてとらえることができている。

力 道徳・学級通信

- ・ 南日本新聞「南風録」を利用している。

キ 保健だより

- ・ 本校で行われた「薬物乱用防止教室」「性に関する授業」の生徒感想文を南日本新聞投書欄「若い目」に掲載していただいたので、その文章を保健だよりにも使用した。

新聞を購読していない家庭にも、学習した内容や生徒の思いを知ってもらう機会になった。

★ 南日本新聞に掲載されたもの
も紹介します。 ★
10月 薬物乱用防止教室



11月16日付 南日本新聞朝刊

だまされる危険
山田中3年

学校薬剤師を招き薬物乱用防止教室がありました。授業を受け、「やっぱり、お酒やたばこ、違法薬物は怖い」「大人に名称は出さず、普通に聞きました。」(始良市)

なつてもお酒はほやほやにし、違法薬物には絶対に手を出さないようにしたい」と思いました。

たばこや違法薬物は1回くらいなら大丈夫と考えるだけ、一度手を出してしまつて依存性が高く抜け出しにくい、と改めて分かりました。違法薬物でもMDMAなどは普通の錠剤やラムネと似ていて、覚醒剤なども「覚醒剤」という断る勇氣を持たないと思

いたら疑問に思わない名前で出回っているそうです。

言葉巧みに上手にだまされたら、誰でも違法薬物の危険にさらされると思いました。授業を受けるまでは「違法薬物になんて手を出さないよ」と思っていたけれど、私もだまされる危険があることを知り、自分自身がつかりして、誘われても断る勇氣を持たないと思

ちよつとだけ楽しみ
山田中3年

医師の内田先生と恩恵期保健相談士の山崎先生を講師に招いた、性に関する授業がありました。話を聞いて大変なことがあるけれど、恋愛っていいなと改めて思いました。将来大切な人がいるということ、すてきなことだと思いました。

山崎先生の「恋愛に流されないで、自分でしっかり判断してほしい」という話は以前も聞きましたが、何回聞いても心に響くと思いました。今は受験生という立場なので、以前より感じるものがありました。

悩みや、いやになることとはいろいろあります。



今回の話はとても貴重な内容だったので、学んだことを忘れないで、生かしていきたいです。これから先が、ちよつとだけ楽しみになりました。

(始良市)

12月24日付 南日本新聞朝刊

ク 社会

・ 主権者教育

3年生政治分野で7月の鹿児島県知事選挙前に模擬投票を行った。南日本新聞では候補者全員にアンケートに答えてもらう特集が多く組まれていた。授業でその特集記事を読み込み、各候補者が何にどのように取り組むつもりか調べ、自分が有権者だったら、どの候補者に、どのような理由で投票するかを考える授業を行った。

(実際の投票結果を受けての生徒意見)

- * 自分が予測した候補者ではない人が実際は当選したが、選挙前に調べたことで、新知事の政治をしっかりと見ていこうと思う。
- * 投票日は選挙結果が気になってテレビを見ていた。投票率の低さに驚いた。もっとたくさんの人が投票していたら、選挙結果は変わっていたのではないかな。



・ 株式取引シュミレーション

3年生経済分野で、新聞の株式欄を利用して株式取引シュミレーションを行っている。政治や経済の動きを考えながら、どのような業種の株が今後上昇していくかを予測する。楽しく株式会社の仕組みを学ぶことができる。



・ ニュースをプレゼンテーション

新聞から政治・経済・社会面の気になる記事を選び、要約と感想を記入し、4人一組で2分間ずつのプレゼンテーションを行う。内容を理解して自分の意見を人に伝えることは難しいが、慣れてくると盛り上がり時間が足りなくなる。

3 終わりに

令和3年度も生徒会活動や授業を通して、山田中学校全体で新聞に親しむ環境をつくりていきたい。新聞を活用した新たな試みを模索したい。